

【訂正】2024年10月18日 株式会社SUBARU 広報部
ニュースリリースの注記について、下記の通り訂正します。

(訂正前)

*1: ストロングハイブリッド搭載の「クロストレック」の社内計測燃費と燃料タンク容量から算出

(訂正後)

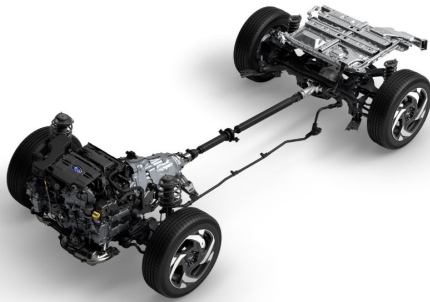
*1: ストロングハイブリッド搭載の「クロストレック」の、WLTCモードで定められた試験条件での燃料消費率と燃料タンク容量を掛け合わせた理論値です。使用環境や運転方法に応じて航続距離は異なります。

2024年10月17日

SUBARU ストロングハイブリッドを発表

～クロストレック(日本市場向け)に初採用～

SUBARU は、本日 2024 年 10 月 17 日に、エンジンとモーターを動力源とするハイブリッドシステム「strokingハイブリッド」を発表しました。



SUBARU ストロングハイブリッド



クロストレック ストロングハイブリッド搭載モデル
(日本市場向けプロトタイプ)

今回発表した「strokingハイブリッド」は、走りの愉しさと環境性能を高い次元で両立させた、SUBARU として新たに開発した次世代のハイブリッドシステムです。

SUBARU のstrokingハイブリッドは、状況に応じて動力源であるエンジンとモーターを効率よく使い分けるシリーズ・パラレル方式を採用。SUBARU 独自のシンメトリカル AWD の基本レイアウトを継承しつつ、新開発の 2.5L 水平対向エンジンとトランスアクスルを搭載。エンジンのゆとりある動力性能と高出力の駆動用モーターによる高い加速性能が、走りの愉しさをさらに高めます。また、前後輪をプロペラシャフトでつなげる機械式 AWD を踏襲することで、あらゆる路面で優れた走行安定性を発揮します。

加えて、コンパクトな水平対向エンジンの特長を活かし、大型の駆動用バッテリーを搭載しながらも燃料タンク容量を拡大。従来のマイルドハイブリッド搭載の AWD モデルに比べ約 20% の燃費性能向上と合わせて、大幅に航続可能距離を伸ばし、歴代 SUBARU 最長となるワンタンク 1,000km を超える航続距離*1 を実現しました。また、EV ドライブモードの採用を含め EV 走行領域を拡大することで、走行時の静粛性も向上させました。

なお、2024 年 12 月にstrokingハイブリッドを初採用した「クロストレック」(日本市場向け)の発表を予定しており、本日、10 月 17 日より国内 SUBARU 販売店にて先行予約を開始します。

■クロストレック(strokingハイブリッド搭載モデル)の商品詳細については、SUBARU オフィシャル Web サイトをご覧ください。

<https://www.subaru.jp/crosstrek/crosstrek/shev/>

【SUBARU ストロングハイブリッドの構成要素と特長】



SUBARU ストロングハイブリッド 技術説明動画

・2.5L 水平対向エンジン

ストロングハイブリッド専用の 2.5L 水平対向エンジンを新開発。ゆとりのある動力性能と高い熱効率による燃費性能を実現。SUBARUらしい走りの愉しさと、ハイブリッドならではの環境性能を両立しています。

また、高電圧バッテリーから供給される電力のコントロールをパワーコントロールユニットへ統合。高い電力変換効率で、車両の電費性能の向上に寄与しています。

・トランスアクスル

ストロングハイブリッド専用のトランスアクスルを新開発。駆動用と発電用の 2 つの高出力モーター、フロントデファレンシャルギア、電子制御カップリングをワンパッケージにしています。最高出力 88kW を発生する駆動用モーターにより、幅広い走行シーンでモーター駆動をメインとし、モーターが苦手な領域をエンジン駆動がカバーします。また、発電用モーターから高電圧バッテリーへの電力供給を緻密に制御することで駆動用モーターの電力量を常に安定に保ちます。

・機械式 AWD

プロペラシャフトで前後輪をつなぐ機械式 AWD を採用。路面状況に合わせて、後輪へ駆動力を瞬時に伝え、前後輪のトルクを適切にコントロールすることで、あらゆる路面で SUBARUらしい優れた走行安定性を発揮します。

・駆動用バッテリー

駆動用として、高密度、軽量、長寿命なりチウムイオン大容量高電圧バッテリーを新開発。マイルドハイブリッド搭載モデルと同様に荷室フロア下に格納しました。

・大容量燃料タンク

ストロングハイブリッドではパワーコントロールユニットを、荷室フロア下からエンジン上部に配置変更。燃料タンク周辺を省スペース化することで、燃料タンク容量を 63L に拡大しました。大容量燃料タンクと、マイルドハイブリッド搭載の AWD モデル比で約 20%の燃費性能向上を合わせて、大幅に航続可能距離を伸ばし、歴代 SUBARU 最長となるワンタンク 1,000km を超える航続距離*1 を実現しました。

*1: ストロングハイブリッド搭載の「クロストレック」の、WLTC モードで定められた試験条件での燃料消費率と燃料タンク容量を掛け合わせた理論値です。使用環境や運転方法に応じて航続距離は異なります。

【SUBARU ストロングハイブリッドの主な諸元(クロストレック日本仕様車プロトタイプによる社内測定値)】

エンジン	種類	2.5L 水平対向 4 気筒エンジン
	最高出力<ネット>[kW(PS)/rpm]	118(160)/5600
	最大トルク<ネット>[N・m(kgf・m)/rpm]	209(21.3)/4000-4400
燃料タンク容量[L]		63
燃料種類		無鉛レギュラーガソリン
駆動用モーター	型式・種類	MC2・交流同期電動機
	最大出力 [kW(PS)]	88(119.6)
	最大トルク[N・m(kgf・m)]	270(27.5)
駆動用バッテリー	種類	リチウムイオン電池
	総電力量[kWh]	1.1

なお、商品等についてのお問い合わせは、最寄りの販売会社、または SUBARU お客様センター「SUBARU コール」 0120-052215 までお願いします。